

2月 クラブ集会議事録

1. 集会日 平成 30 年 2 月 8 日 (木) 19 時 30 分～21 時 30 分
2. 出席者 池田会長、宮内、裏野、山下、山下海、大畑、畑中、坂本 (記) 8 名出席
3. 議 事

(1) 3 月例会 (春季 SC 通信大会併催) について

- ・ 3/18 の開催であるが、2 月理事会での申し込みのため、出席者を掌握した。
参加者： 野木井、山下海 5 種目-A
坂本、宮内 5 種目-B
池田会長 5 種目-C
- ・ 集合時間 3/18 午前 5 時集合 速やかに出発
- ・ 参加費 4,000 円 (協会参加費 1200 円は別途)
- ・ 例会入賞 5 投の内、3 投セーフ投にて入賞権利を獲得 (入賞順位は獲得者にて抽選)
- ・ P J 山下 (海)、野木井 (補佐)

(2) 1 月協会新年総会報告について (坂本より)

◎全日本カレイ入賞賞品授与

- ・ 全日本カレイ、本賞および他魚での大阪協会の入賞者に賞品が授与された。

◎H29 年連盟年間大物魚、協会年間大物入賞者および SC 通信大会入賞者に入賞バッジ、記念品が授与された。

◎連盟新年総会報告

○大物申請数について

- ・ 連盟への大物申請数が少なくなっている。但し、大阪協会は非常に元気な協会であり多くの申請をして頂いている。
- ・ 大阪協会より、大物申請量費が黒字となっているので、協会への還元を増やしてほしい旨のお願いを行った。(大物部にて検討をする)

○連盟大会 (全キス・全カレイ) の参加費値上げについて

- ・ 昨年末の議案に挙げられていた大会参加費の値上げについて審議した結果、消費税の値上げ等も勘案し 300 円の値上げを行い、参加費を 1300 円とする旨が承認された。

◎協会 H29 年度報告

○H29 年 行事報告 (上野事務局長)

- ・ H29 年の協会行事は、秋季大会が大型台風の接近により中止となったが、それ以外の行事は全て終了した。皆さんの協力にお礼を申し上げる。

○H29 年大物事務局報告 (湯浅大物部長)

- ・ H29 年の全日本全体の申請数は 18816 枚あり、大阪協会は 4512 枚の申請数で連盟で 1 位となった。但し、一昨年と比較すると 355 枚の減となり、年末の還付金も減となる。
- ・ 個人別では、ベスト 10 に大阪協会より 3 名の方が入った。また、クラブ別では、ベスト 10 に 4 クラブが入った。

○H29 年 会計報告 (野村会計部長)

- ・ H29 年協会会計報告が行われ、会計監査員より相違が無かった旨の報告がなされ、拍手により承認された。
- ・ 次年度 (H30) 繰越金は、110,000 円の増となったが、本年の試算を行うと会員減があり、90,000 円程度の減となる見込みである。

○役員改選について

- ・ 投げ釣りニュースターを行って頂いていた原氏（西大阪 S）が退任、資材部の田中氏が退会された。
- ・ 事務局の書記（議事録作成）に、なにわキャストズの坂本氏が任命された。

○協会初釣り大会について

- ・ 本理事会にて申し込みを受付け、183名の申し込みがあった。
- ・ 審査担当クラブについては、別途通知を行うので協力を宜しく願います。

○協会春季 SC 通信大会について

- ・ 3/18開催の春季 SC 大会申し込みは、2月理事会（2/21）にて受付けを行う。
また、連盟 SC 大会への申し込みも同時に受付ける。

○クラブの廃部について

- ・ サンライズサーフ、サーフフックラインの 2 クラブが廃部となった。残念ではあるが仕方が無い。両クラブ員で今後も投げ釣りを続ける方は、他クラブへの移籍となる。

○協会オープン大会について

- ・ オープン大会への参加者は殆んどが会員の家族であるが、数名の一般の方より、「今年オープン大会を行わないのか？」との問い合わせがある事も事実である。大会を実施すれば必ず会員が増える訳ではないが、我々には地道な努力が必要と思っている。

そこで、今大会の開催方法について皆さんの意見を聞かせていただきたい。

①オープン大会の名の通り釣り場を拡大して、昨年50周年記念大会並みの要綱で行ってはどうか？

②協会には、コーチのバッジを付けた方が数名いるので、投げ釣り教室を開催しては？

③大会経費が少ないので、参加者に参加費を頂いては？（案 1,000円程度）

等の意見が挙げられ、大会要項を再協議する（50周年大会並み）こととなった。

○全日本キスでの会場申請について

- ・ 大阪協会からは、例年通り、串本会場と古江会場の 2 会場の申請を行う。

※3月クラブ集会 3月8日（木） 予定

以上